

記載例

監護相当・生計費の負担についての確認書

※支給対象児童(高校生年代以下の子)を含めて監護する子が2人以下の場合は、この確認書は提出不要です。

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護を「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

記

1	ふりがな 氏名	職業等 (いずれかに○)※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
	やちよ いちこ 八千代 一子	○学生・無職・その他	○〇専門学校	令和 8 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	生年月日	続柄	個人番号	住所		
	平成 ・ 令和 17 年 5 月 30 日	子	1 3 5 7 9 2 4 6 8 0 1 3	東京都 ○〇区 △△町1-2 八千代アパート203号		
2	ふりがな 氏名	職業等 (いずれかに○)※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
		○学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	住所					
3	ふりがな 氏名	職業等 (いずれかに○)※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
		○学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	住所					
	生年月日	続柄	個人番号	住所		
	平成 ・ 令和 年 月 日					

※19歳～22歳となる年度(平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の子であり、監護相当・生活費の負担をしている子を記入

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 10 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 八千代市 **大和田新田312-5**

氏名 **八千代 太郎**

生年月日 **51** 年 **4** 月 **1** 日

※監護相当・生活費の負担があれば、例えば下記の場合も該当します。

- ・子と別居している場合
- ・子自身に収入がある場合